

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		在宅生活支援事業		課名	長寿支援課	事業No.	92
				会計	一般会計		
				事業区分	政策	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			高齢者福祉計画・介護保険事業計画			
	法令・例規等			飯田市緊急通報システム運営事業実施要領 飯田市高齢者等火災警報器設置事業実施要領			
事業目的		対象	在宅の高齢者				
		意図	生きがいの場を提供することにより、要介護状態への進行の原因となる閉じこもり防止を図る。高齢者が安全に暮らすことができる。				

2 事業内容

2年度取組	取組内容			経費の内容				事業費(千円)			
	・介護保険で認定を受けていない一人暮らしや、高齢者世帯、日中独居世帯等で、家に閉じこもりがちなことにより放置すると要介護状態になる恐れのある高齢者の方に対し、定期的に外出し他者との交流の場を確保できるように、生きがいデイサービスを提供しました。 ・緊急通報装置設置事業は、申請者宅に緊急通報装置本体とペンダント型スイッチを設置し、高齢者等が急病等の緊急時にボタンを押すことで受信センターが利用者の安否確認やあらかじめ指定した近隣の協力員への連絡を行っています。 ・令和2年度は、火災警報器設置事業の申請がありませんでした。			生きがいデイサービス事業委託料			1,497				
				救急キット容器等消耗品			78				
				緊急通報体制整備事業委託料			3,605				
				火災警報器設置事業費			0				
						その他の経費		86			
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	生きがいデイサービス延べ利用者数	人	1,800	1,040	1,100	719	1,100	660	1,100	349	
	緊急通報装置設置世帯数	件	280	241	250	225	250	219	250	188	
	火災警報器設置世帯数	件	10	3	10	5	10	2	10	0	
	救急医療情報キット配布世帯数	人	500	2,917	500	2,973	3,000	2,870	3,000	2,959	
2年度決算(千円)	予算額	9,449	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	5,266	(そ) 緊急通報システム利用者負担金 749千円 (そ) 生きがいデイサービス利用者実費負担金 149千円								
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	898								
一般財源	4,368										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	3	1	4	14	5	3,752	1,583	生きがいデイサービス事業費
2	1	3	1	4	14	9	5,346	3,605	緊急通報装置設置事業費
3	1	3	1	4	14	10	251	0	火災警報器設置事業費
4	1	3	1	4	14	18	100	78	救急医療情報キット配布事業費
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・生きがいデイサービスは、総合事業（通所型サービスA）への移行もあり、利用者は減少傾向です。一方これまで積極的な活動を行ってきた地区もあることから、フレイル予防の視点からも、地域包括支援センターと連携し、新たな利用者の拡大へ向けた働きかけが必要です。 ・緊急通報装置設置事業及び火災警報器設置事業は独居高齢者等の安全を確保する上で効果的な事業と考えます。							
上記の課題解決のための有効策		・引き続き地域包括支援センターや民生児童委員と連携し、新たな利用者の拡大へつなげるような働きかけを行います。							
次年度に向けての取り組み		・地域包括支援センターとの連携を強化します。 ・高齢者の方が安全に暮らせられるよう、引き続き、緊急通報装置設置事業及び火災警報器設置事業を実施していきます。							